

研究課題名	死後 CT における Artificial intelligence (AI) の応用についての検討
研究期間	2026 年 5 月 12 日 ～ 2029 年 12 月 31 日
研究の対象	本院の救命救急センターで主に高エネルギー外傷で CT 撮影された方および、死因究明教育研究センターで死因評価目的に死後 CT が撮像された方
研究の目的・方法	目的：死後 CT への AI の応用を生体画像と比較検討し、その有用性や課題を明確にすることです。 研究の方法：2019 年 1 月～2025 年 12 月に本院の救命救急センターで主に高エネルギー外傷で CT 撮影された方および、死因究明教育研究センターで死因評価目的に死後 CT が撮像され、解剖が行われた方を対象とします。本学で既に撮像されている死後 CT データ(水平断、スライス厚 5mm)を用いて、放射線科医 2 名による読影を行い、死後 CT においても AI が有用であるか評価します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、直接死因、CT データ等 情報の管理責任者： 大学院医系科学研究科放射線診断学 准教授 中村 優子
利用または提供を開始する予定日	2026 年 6 月 12 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 大学院医系科学研究科放射線診断学 准教授 中村 優子
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学病院 放射線診断科 担当者：東堀 遥、福本 航 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5257